

漁海況情報

平成 28 年 5 月 27 日 第 4 号(通巻 585 号)

山口県水産研究センター 外海研究部 〒759-4106 長門市仙崎 2861-3

TEL : 0837-26-0711 FAX : 0837-26-1042 Mail : a16402@pref.yamaguchi.lg.jp

【海鳴りネットワーク ホームページ】

<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/uminari/uminari-top.html>

【山口県のケンサキイカ漁況と今後の見通し】

4 月以降、長門地区では前年を上回る水揚げがみられ、5 月に入り萩地区でも水揚げが上向いてきました。魚体は 2 段～2 段半ものが主体です。これらのイカの大部分は成熟しており、産卵群です。この成熟群は産卵後斃死していなくなることで、及び九州北部の漁模様がよくないことから、現在の産卵群の好漁は長くは続かない見込みです。6 月から 7 月の漁模様は 6 月から加入してくる小型未熟群の量に左右されますので、今後の小型イカの漁獲状況を注視する必要があります。昨年は 6 月後半から 7 月にかけて好漁がありましたが、6～7 月に好漁があった年の翌年も好漁になるという関係は必ずしもありません。

【長崎県～島根県における 4 月の漁況】

主漁場となる長崎県～福岡県では前年・平年を下回り低調でしたが、島根県では前年・平年を上回る好漁がありました。

各県代表港におけるイカ釣りによる 4 月のケンサキイカ漁獲量

	長崎県	佐賀県	福岡県	長門地区	萩地区	島根県	鳥取県
前年比 (%)	21	60	47	352	33	1,270	漁期外
平年比 (%)	57	80	76	267	43	2,240	

* 平年比 : 過去 5 年平均漁獲量比

【5 月上旬の底層水温】

漁場の底層水温は 12～18℃ 台で平年に比べ高めとなっています。

大きい数字は水温、小さい数字は水深です。

